

春日市スポーツ少年団に福岡県障がい者差別解消推進功績者表彰を行いました

- 福岡県では、障がいを理由とする差別の解消の推進に関する条例第29条に基づき、障がい及び障がいのある人への理解を深め、障がいを理由とする差別を解消するための取組に関し顕著な功績があった団体への知事表彰を行っています。
- 令和3年度は、障がい者団体や特別支援学校・特別支援学級との交流事業を10年以上実施し、子どもたちに対して障がいの理解促進を図っている「春日市スポーツ少年団」を表彰しました。

- 1 団体名 春日市スポーツ少年団
(所在地：福岡県春日市大谷6-28 春日市総合スポーツセンター2階)
- 2 代表者 本部長 中谷 純子 氏
- 3 設立年月日 1977年(昭和52年)5月1日
- 4 構成団体及び会員数 19団体約300名
(18のスポーツクラブとOBOGで組織するリーダー会で構成)
- 5 表彰式 令和3年12月24日(金)(於：福岡県庁)

6 表彰理由

長年にわたり、地域や学校、障がい者団体と連携したスポーツによる交流事業を実施する中で、参加する子どもたちに「障がいの有無にかかわらず共に社会生活を送る」というノーマライゼーションの考え方と理念を教えており、そのことによって、障がい児・者の社会参加の促進に寄与している。

7 主な活動内容

- ・春日市身体障害者福祉協会や春日市教育委員会と意見交換を行いながら、障がい者とのグラウンドゴルフ交流会や、特別支援学校・学級の生徒との遊び体験会など障がいのある人との交流事業を10年以上継続(これまでのべ780人の障がい児・者、1,500人の子どもたち、1000人の保護者等が参加)。
- ・障がいに対する理解の促進活動として、少年団の小学6年生を対象に、障がいの疑似体験や障がいのある人の体験談の聴講会を実施。
- ・卒団生の有志が同少年団の指導者として障がい児・者との交流の事業企画や指導に携わり、後進を育成。



グラウンドゴルフ大会の様子



障がいのある子どもたちと交流



毎年の研修会で疑似体験

〈参考〉福岡県障がいを理由とする差別の解消の推進に関する条例第29条

知事は、障がい及び障がいのある人への理解を深め障がいを理由とする差別を解消するための取組に関し顕著な功績があると認められるものに対し、表彰を行うことができる。